

## 台湾中学生のホームビジットプログラムの実施報告について

東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシー創出として、大会契機とした国内外の交流自治体等の住民と区民との交流を促進するホームステイ・ホームビジット支援事業の試行として、以下のとおり実施したので報告する。

### 1 目的

交流自治体中学生親善野球大会参加のために来日した台湾の中学生の日本文化体験と、杉並・台湾両方の中学生の国際理解の促進のため。

### 2 概要

平成30年10月5～9日までの間、交流自治体中学生親善野球大会参加のために来日した台湾の中学校の生徒が杉並チームの中学生の家庭を訪れ、食事を共にするなどのホームビジットを行った。

#### (1) 日時

平成30年10月8日（月・祝）午後4時30分～午後8時

#### (2) 参加者

台湾側：台北市立大理高級中学、重慶国民中学の生徒各15名、計30名

日本側：オール杉並イースト、オール杉並ウエスト選手の内、16家庭

#### (3) 内容

8日の閉会式終了後、台湾選手が日本の選手の家庭を訪れ、一緒に食事を取るなどの時間を過ごした。滞在の内容については各家庭に一任した

#### (4) 杉並区交流協会・杉並区の支援内容

- ・参加家庭の募集、応募家庭への説明会の開催
- ・日本在留の台湾の方による受入れ家庭向けの台湾文化紹介
- ・台湾選手のプロフィール等事前資料の調整
- ・ホームビジット実施中の緊急時の通訳待機

### 3 実施結果

- ・台湾選手、日本の受入れ家庭へのアンケートの結果は非常に高評価であった。
- ・受入れ家庭の一部より滞在時間の短さやコミュニケーションの難しさなどの指摘もあり、今後の改善につなげていく。

### 4 ホームステイ・ホームビジット支援事業に関する今後の取組

- ① 平成31年2月 事業の実施要領・ホストファミリー公募要領の策定
- ② 平成31年3月3日 ホストファミリーの相談・登録受付開始
- ③ 平成31年7月～ ホームステイ・ホームビジット支援事業の実施

## ○受入れ場所

自宅での受入：7家族

自宅以外での受入：5家族

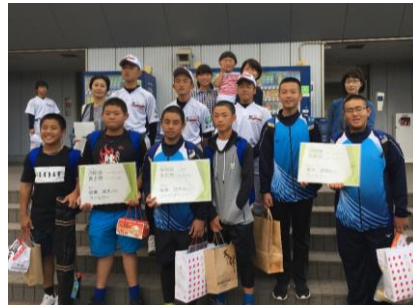
自宅以外：和食レストラン、回転寿司、マンションのパーティールーム

## ○食事以外の過ごし方

カラオケ、卓球、花火、ゲーム、お寺、神社など

## ○ホームビジットの様子

### (1) 引き合わせ



### (2) 食事



### (3) 食事以外の過ごし方

